

MY COLOR

Vol.35

きらっと*とよかわっ! 輝くひと

さまざまな分野で活躍する豊川市出身のトップランナーを紹介します

今、考えていることが、
感じていることを表現したい

〈ロックバンド〉ルーズリー



尾藤 元昭 さん
(ドラム)

山口 大悟 さん
(ボーカル)

浅井 良典 さん
(ベース)

結成から16年経った今も、時代に左右されない曲作りを行っている。

東三河を拠点に活動するロックバンド・ルーズリーの皆さんにお話を伺いました。

学生時代から、それぞれバンド活動をしていた3人。ルーズリー結成のきっかけは、2001年に出場したコンテスト。ボーカルの山口さんが、尾藤さんと浅井さんに声をかけたことから始まる。就職も決まり、音楽活動に区切りをつけようと臨んだコンテストで、500以上のバンドが出場する中、まさかの優勝。「多くの人に認められたあの時の喜びは今でも忘れない」と振り返る。

コンテストの優勝を機に、ルーズリーとして本格的に活動を開始。それぞれが仕事をしながらも、毎

週、豊橋駅前ライブを行い、ファンを増やしていった。2002年には初のワンマンライブを開催。300人もの観客が詰め掛けた。さらに、ミニアルバム「STARTING POINT」をリリースすると、県内のCDショップで、ウィークリーチャート1位を獲得。そして、コンテスト優勝から2年後の2003年、シングル「コバルト」で念願のメジャーデビューを果たした。

メジャーの世界は想像以上に厳しく、楽曲制作に追われた。「楽曲の数も、クオリティも求められる。スタジオに缶詰の日々だった」。そのような状況の中でも、必死に食らいつきながら続けた活動が実を結び、CMソングや情報番

組のエンディングテーマ、テレビアニメの主題歌などに楽曲が採用された。

その後、レベルの移籍などを経て、現在は、バンド活動を続けながら、それぞれがライブハウスやデザイン事務所などの経営に乗り出している。尾藤さんが経営するライブハウス「ClubKNOT」では、自身の経験を伝えながら、メジャーで活躍できる東三河発のバンドの育成にも力を入れている。

新たなアルバムの制作に向け、新曲作りに着手する3人。「今考えていること、感じていること、等身大の自分たちを表現したい」と話す。これからも東三河の音楽シーンを牽引していくルーズリーの活躍に期待したい。

LOOSELY (ルーズリー)

豊川市出身の尾藤元昭さん、浅井良典さん、豊橋市出身の山口大悟さんからなる3人組のロックバンド。2003年にシングル「コバルト」でメジャーデビュー。2016年、結成15周年を記念したベストアルバム「LOOSELY THE BEST」をリリース。